

平成21年度  
生物多様性  
モデル事業

## 事業名：土砂採取跡地の森づくりと生き物のにぎわい増進 団体名：緑の環・協議会

### ☆ 目的

自然植生に注意を払いながら困難な森の復元に向けて土地所有者、地元住民、子供や都市住民が共同して楽しみながら森の復元活動を行なう。

### ☆ 内容

植樹後の苗木の形而変化を観察しながら、草刈・水やり・刈の根掘り・腐葉土や堆肥を施肥し、月1回の手入作業実施。千の苗プロジェクトとして、昭和の森等近隣からコナラ・クヌギのドングリを収集し、近隣小学校3校の協力を得て、苗ポットで1,000本以上の苗を育成する里親になってもらうと共に11月28日に子供と親子が参加する「ドングリ・落葉集めと苗づくりイベント」を実施し、2,000個の苗を作る。親子が参加して、森づくり作業と自然遊びを体験でできる「森もりあそび隊」を立ち上げ、定例作業に合わせ、森づくりと森の恵の利用（畑、果樹園、木工等）、自然観察会や自然遊びを組み合わせた活動を実施。

### ☆ 今後

今後も専門家や経験者の指導を受けつつ、森づくりにイベントを盛り込み楽しみながら毎月の手入作業、観察調査、植樹、子供たちが参加する森づくりパークを進めていきたい。また、H22年度より跡地全体が千葉県谷津田保全条例対象区域に指定されたのを契機に千葉県、千葉市等の参加・協力を得て、村田川源流域の緑地ベルトの保全を呼びかけたい。



「ドングリ・落葉集めと苗づくり」(H21.11.23)



「森のクリスマスと木工教室」(H21.12.5)

### ☆ 団体概要

村田川源流域の里山・谷津田の自然生態系を保全・復元し、次世代に継承する活動を支援しています。その第1歩として、産業廃棄物処理場計画跡地の水源涵養林復元に取り組み中です。  
構成員：県自然観察指導員2名、樹木医（元県森林センター研究員）1名、地元土地改良区14名、あすみが丘住民等32名、子供34名

### ☆ 主な活動

- ◎ ESD地域ミテイング in 土気開催 H18年10月、49名参加。
- ◎ G20記念事業「小山町観音地で植樹祭と自然観察会」  
H20年3月、子供36、大人116名参加。
- ◎ 定例手入作業 H20年6月より毎月1回、平均30名参加。
- ◎ 「落葉を集めてプール遊び+ドングリ拾い」  
H20年12月、子供36、大人61名参加。
- ◎ 「椎茸の菌打ちと栗の木などの植樹」  
H21年3月、子供34、大人44名参加。
- ◎ H21年4月より親子登録会員を設け森づくりパークとしての活動開始。

### ☆ 問い合わせ

住所：〒267-0066 千葉市緑区あすみが丘2-38-15  
電話：043-294-6885 Fax:043-294-6885  
Mail: er8m-hsn@asahi-net.or.jp  
URL: <http://www.g-cycle.org>  
代表者：奥山淳